

あまくさ



天草剣道連盟広報係 令和6年11月発行

宇城・島原・天草三地区親善剣道大会

三地区剣道大会が、8月18日（日）天草市民センター体育館において開催されました。長い歴史を持つ本大会は、三地区の親睦を深めることも大きな目的にしています。

試合の方は、各部とも真剣勝負の熱戦が繰り広げられましたが、試合後は和やかに歓談する選手の姿が見られました。お世話いただきました天草市剣道連盟の皆様、お疲れ様でした。

結果は以下の通りです。

一般の部	優勝
小学生の部	優勝
中学生の部	優勝
高校生の部	三位
学生総合	優勝



第 7 9 回熊本県民体育祭

9 月 14 日（土）に開催された熊本県民体育祭は 80 年近い歴史があり、郡市単位とする地域輪番制で開かれており 2027 年度大会から輪番制を廃止する方針が来年 3 月の評議会で正式決定している中での天草での開催となりました。結果は下記の通りです。

2 回戦 天草市 3 - 0 荒尾市

上天草市 0 - 4 玉名郡

準々決勝 天草市 1（本数）1 水俣

準決勝 天草市 3 - 1 八代市

決勝 天草市 1 - 3 熊本市



県民体育大会剣道競技の総括

天草剣道連盟会長 平田光二

熊本県民体育祭大会剣道競技が本年 9 月 14 日に当地の天草市民センター体育館で開催されました。本大会に出場された選手の皆さんや本大会の準備から開催まで多くの関係者の皆様大変お世話になりました。十数年振りの天草地域での県民体育祭でしたが、実は剣道競技については今から 6 年前に天草で開催されています。当時熊本地震が平成 29 年 4 月に発生した影響により益城町で予定されていた剣道競技が開催地変更となり、当連盟が他の地域より一番早く開催地として協力の申し出を行い開催しています。その為、当時の開催に関して詳細に書かれた準備資料が連盟船本事務局員により保管してもらっていたお陰で、どの競技種目よりもスムーズに事前準備が出来ていたと思います。有り難うございました。

本大会については、地元開催とのことから、選手の皆さんは早い段階から稽古を始めしっかり準備できた事が良かったところだと思います。天草市は A パート、上天草市は B パートでの出場でした。試合は A パートで前年優勝の山鹿市が初戦敗退、又 B パートは一回戦から強豪熊本市と菊池郡市の対戦等もあり、どちらのパートも素晴らしい試合の連続となりました。天草市初戦は荒尾市と対戦し安定した試合ぶりから 4 - 1 で勝利。特にこの試合は次鋒の鬼塚さくら選手の活躍もあり全員のびのびと試合が出来ていたと思います。

B パートの上天草市は、一回戦で勝ち上がった玉名郡との対戦でしたが、初戦の硬さ等もあり山下隆明監督の元、大将の田中大心選手を中心とした素晴らしいメンバーで松島町アロマで稽古を行ってきましたが、持てる力を発揮できず残念ながら悔しい初戦敗退となりました。

天草市は、三回戦は水俣市との対戦となりました。手に汗握る一進一退の戦いとなり大将戦までもつれましたが、天草市の大将高濱祐治選手の見事な面が決まり準決勝進出を決めました。続く、準決勝の八代戦での副将緒方佑基選手と八代市澤田選手で白熱した試合は先に一本先取されるも見事二本取返し決勝進出。決勝戦では「強豪熊本市と互角の戦いでしたが、惜しくも惜敗し準決勝で大会を終えました。

全体として、各選手がそれぞれのポジションで自分の役割を発揮してもらいました。先鋒の迫田陸選手は1回戦から安定した試合振りを発揮し後に続く選手に勇気を与えてくれました。中堅の浦上昌大選手は緊張する初戦で勝負を決める大事な試合を見事面で勝ち、準決勝では猪原健太郎選手が相手のポイントゲッターであった八代市の宮崎選手の勢いを止める引き分けで流れを天草市に引き込む活躍により決勝進出の足掛かりを作ってくれました。又、山本翔太六段も大将補員として出場できる準備を大会前からしっかりやってもらいました。女子の岡部栞菜選手は教員生活2年目で忙しい勤務の傍ら稽古を行いながらサポート要員として常にチームに寄り添ってもらいました。緒方勇人監督はチームを纏める為に自らも選手と一緒に夏の厳しい稽古にも殆ど参加してもらい高濱主将と共にチームをまとめ上げてきました。上天草市チームと天草市チームの今後の課題としては両チーム共天草剣道連盟所属であり一緒に県大選手の合同稽古会等をもっと積極的に行い、モチベーションを上げていくことも大事ではないかと思いました。結びに、今大会は、沢山の地域の皆様や関係者の皆様方々の応援により大変素晴らしい大会が行われたことに感謝し、全ての皆様にお礼を申し上げ大会総括とさせていただきます。

ありがとうございました。